

1. 本授業科目の基本情報			
科目名（コード）	Entrepreneur概論 I		(TGB121)
講義名（コード）	TGB_Entrepreneur概論 I		(TGB121)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	忍足 祐之	時間数	30
成績評価教員	忍足 祐之	講義期間	春学期
実務者教員	はい	履修区分	必修
実務者教員特記欄	本授業は関連業界で職業経験ある講師にて実施される。	授業形態	講義

2. 本授業科目の概要	
到達目標・目的	将来(しょうらい)起業(きぎょう)を目指す(めざす)学生(がくせい)が、起業(きぎょう)に関して(かんして)必要(ひつよう)な準備(じゅんび)・手続き(てつづき)を理解(りかい)することを目的(もくてき)とする Aim to enable the students to acquire necessary knowledge and skills required for start-up.
全体の内容と概要	講義(こうぎ)とディスカッションを通じて、起業(きぎょう)に関する(かんする)さまざまな手続き(てつづき)と問題(もんだい)の処理(しり)を学ぶ(まなぶ) Learn various procedures and problem solving regarding start-up through lecture and discussion
授業時間外の学修	自分(じぶん)が起業(きぎょう)するとして何(なに)をどうやるか？を常に(つねに)考える(かんがえる) Think about what and how you will do for start-up for yourself
履修上の注意事項等	常に(つねに)自分(じぶん)が起業(きぎょう)する前提(ぜんてい)に立って(たって)授業(じゅぎょう)に参加(さんか)する Participate in class, assuming you will start up your own business.

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	起業(きぎょう)とは何か？ What is a start-up?を理解する	起業とは何か？皆さんは、したいか？したくないか？ What is a start-up? Do you want to do that or not?
2	起業の利点(りてん)と難点(なんてん) Advantage/difficulty of start-upを理解する	自由(じゆう)裁量(さいりょう)と責任(せきにん) Freedom of decision/action and responsibility
3	起業の利点(りてん)と難点(なんてん)② Advantage/difficulty of start-upを理解する	金銭的(きんせんてき)利益(りえき)/損(そん)と非金銭的(ひきんせんてき)利益(りえき)/損(そん) Monetary advantage/disadvantage and non-monetary ones
4	事業(じぎょう)計画書(けいかくしょ)の作り方(つくりかた) (1) How to prepare a business plan(1)を理解する	何(なに)をどう計画(けいかく)するのか？ What and how you are planning for
5	事業計画書の作り方 (2) How to prepare a business plan(2)を理解する	日本(にほん)での個人(こじん)事業(じぎょう)と会社(かいしゃ)法人(ほうじん)の違い(ちがい) Differences between individual/company business in Japan
6	個人(こじん)事業(じぎょう)にするか？会社(かいしゃ)法人(ほうじん)にするか？ Which method to choose, individual or	日本(にほん)での個人(こじん)事業(じぎょう)と会社(かいしゃ)法人(ほうじん)の違い(ちがい) Differences between individual/company business in Japan
7	オフィスの決め方 How to select location of officeを理解する	場所(ばしょ)の選び方(えらびかた) How to decide an office location
8	資金(しきん)確保(かくほ)の仕方(しかた) (1) How to secure fund(1)を理解する	銀行(ぎんこう)はお金(おかね)を貸して(かして)くれるか？ Will banks lend money to your start-up?
9	資金(しきん)確保(かくほ)の仕方(しかた) (2) How to secure fund(1)を理解する	他にどんな方法があるか？ What kinds of alternatives are there?
10	パートナーの探し方(さがしかた) How to find out a partnerを理解する	人(ひと)の信用(しんよう)をどうやって得る(える)か？ How will you get others' trust?
11	会計(かいけい)の仕方(しかた) Accounting methodを理解する	会計は自分でやるか？人を雇う(やとう)か？ Will you do accounting by yourself, or hire/entrust someone?
12	節税(せつぜい)の仕方(しかた) How to save taxを理解する	節税(せつぜい)と脱税(だつぜい)の違い(ちがい) Differences between tax saving and tax evasion
13	リスク分析(ぶんせき)と対策(たいさく) Risk analysis and countermeasuresを理解する	起業のリスクとは？ What are risks involved in start-up?
14	前期(ぜんき)のまとめ summary of what you have learned this term	今期(こんき)で何(なに)を学んだ(まなんだ)か？の復習(ふくしゅう) Review what you have learned in this term
15	前期(ぜんき)試験(しけん) 1st term examination	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	知識(ちしき) 0 から始める(はじめる)起業(きぎょう)の本(ほん)
参考文献・資料等	新聞記事等をその都度準備する Prepare newspaper articles as required
備考	・本教員は、外資系企業にて、営業や人事その他の業務を歴任した。その経験を活かして、企業コンサルタント、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。